

開催予定

●開催日：毎週 木・金・土曜日
●開催時間：1月～3月 10時～16時まで

1月のプレーパーク						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
毎週木曜 東越谷第7公園						
					9	10
					16	17
					23	24
					30	31

2月のプレーパーク						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
毎週木曜 東越谷第7公園						
						1
				6	7	8
				13	14	15
				20	21	22
				27	28	

3月のプレーパーク						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
毎週木曜 東越谷第7公園						
						1
				6	7	8
				13	14	15
				20	21	22
				27	28	29

※天候等により中止または会場等を変更する場合があります。その場合は当会 Instagram にてご確認下さい



Instagram

※越谷プレーパークは越谷市の事業です。年間カレンダーの掲載あり。



越谷市サイト

会員になってプレーパークを応援しませんか

全国各地で400を超える団体が冒険遊び場づくりに取り組んでいます。越谷にプレーパークをつくる会は、有志の市民が中心となってボランティアで運営しています。会費は活動の大切な資金となっています。越谷市が「遊びあふれるまち」になるよう一緒に願ってくれる方を募集しています。

- 正会員 2000円/年 (活動趣旨に賛同し積極的に応援)
- 賛助会員 1000円/口 何口でも! (財政的にサポート)



自分の責任で自由に遊ぶ

普通の公園が禁止事項ばかりなのは、何かあったときに「公園をつくった人が悪い」と管理者の責任を追及する傾向があるからです。子どもが公園で自由に遊ぶには、「事故は自分の責任」という考え方が基本です。そうしないと禁止事項ばかりが増えてしまい、結果、子どもが自由にチャレンジする機会を奪うことになってしまいます。子どもが思いっきり遊べる場所をみんなの力でつくりましょう!

寄付先、会費納入先のご案内

◆振込 ゆうちょ銀行口座への振込
 店名：059 預金種目：当座 口座番号：0078897
 受取人名：NPO 法人 越谷にプレーパークをつくる会

◆郵便振替
 振替口座：ゆうちょ銀行 00540-2-78897
 口座名義：NPO 法人 越谷にプレーパークをつくる会

プレーパークって?

「〇〇してはいけません」という禁止事項のない遊び場。何をしてもいい、なにもしなくてもいい。穴掘り、木登り、泥んこ遊びや火を使った遊びなど、子どもたちが「やりたい!」と思ったことを自由にできるように、大人たちが知恵を出し合って運営しています。

プレーリーダーって?

子どもととことん遊び、ありのままを受け入れ、遊び全体に目を配ります。遊びの種を蒔き、遊びを通して子どもたちの相談相手にもなってくれる、親でも先生でもない子どもと対等な大人です。遊びに伴う危険を予測して対応し、遊び場の整備なども行います。

編集後記

一面の記事を担当し、放課後の過ごし方も昔とは変わりつつあることを実感します。個人的に残念なのは、地域に駄菓子屋さんがほぼないということ!あの場所でのコミュニティーは貴重でしたね。今やおやつはコンビニで調達。もう100円握りしめても買えるものが少ないようです。(あおき)

NPO 法人越谷にプレーパークをつくる会

メール koshigaya.asobo@gmail.com



遊びあふれるまちへ



越谷にプレーパークをつくる会 通信

72号
2025
1月発行

「任せてみる」にチャレンジ中!

最近、小学3年生長男の放課後の過ごし方が変わってきました。これまでは、家で過ごすことが多かったのですが、ついに友達と外に遊びに繰り出すようになったのです!「ついに」というのは、私はこのタイミングを心待ちにしていたから。自分自身の経験から、放課後に友達と外で遊ぶことがどれだけ冒険心に満ち、一日の全てがそこに集約されているといっても過言ではなく楽しい刺激で濃厚な時間を過ごした思い出が残っているからです。彼の心と体の成長があつた時間を求めるようになったのだ!と、その成長が純粋に嬉しく、それに加えて私自身が、彼を私の管理下でない子どもだけの外の世界に送り出す勇気を持てたことも、母親としてレベルアップしたようで誇らしく思います。

さて、外に解き放たれた長男はというと、早速こちらが少し驚いてしまうような報告をしてくれます。言い出しにくそうにポツリポツリと話し出します。この話、大人に伝えたらどういった反応が返ってくるのかな?と探っている節もあり、私も試されているようにさえ思えてきます…。もちろん何かあった場合、親の責任を問われる年齢ではありますが、外での彼の振る舞いは自分自身の責任であることを少なからず意識しているようです。

自分の責任で自由に遊ぶ、思い切って子どもに任せてみる、簡単なようで難しいものです。大人が目線では子どもの行動は幼く未熟だと感じることもあるかもしれませんが、行動の過程で口出しをして修正したくなることも出てきます。しかし、任せたからにはその子のやり方や

考えを尊重して見守る。そうすることで子どもは「信頼して任せてもらえた!」という自信につながるように思えます。案外、預けてみるとこちらが驚くほどにしっかりやり遂げてしまうのはよくある話で、要は大人側が「ぼーん(っとなんか任せてみる)」が出来るかどうかにかかるところが大きいように思います。子どもたちの心がググッと成長するには自分の力でやり遂げることが必要なのだ、と理解はしていますが…心配が先立ち、「任せる」がなかなか難しい…。やはり大人も度量が試されているということでしょうか。

私もまだまだやきもきしてしまう日々が続くとは思いますが、学校から家に帰ってきたと思ったらすぐさま「いってきまーす!!」と外に駆け出すキラキラした我が子の後ろ姿を見つめながら、うーん、エモい!(笑)いいぞ!いいぞ!その調子!と自分のことのようにワクワクせずにはられません。

彼が自由に遊べば遊ぶほど、私の心も軽やかに弾んでいるのです。(あおき)





わくわくこしがやカーで行く！ 遊び場紹介



東越谷第7公園



毎週木曜日に開催し放課後の子どもたちの外遊びを促したいと考えました。20年前から私たちの団体がプレーパークを開催し続けたため、ここではたき火ができます。春から初夏までは七輪を使ったべっ甲飴づくりが小学生に大人気！日常の遊びの場として、近隣にプレーパークファンが増えてきています。

湖畔の森公園

住宅街の中にあり午前中は近隣の保育園児たちがプレーパークを目指して遊びにきます。また日常的に子どもたちがよく利用している場所のため、放課後になると子どもたちの数が徐々に増えていきます。夏にはびしょぬれになってプレーリーダーと思いきり水遊びをする小学生でいっぱいでした。

千間台第4公園

UR賃貸住宅街に隣接しているためか、古くから近隣住民の散歩などに利用されている公園。そのため子どもだけでなく高齢者とおしゃべりすることが最も多いプレーパーク。高齢者の中には子どもの遊ぶ姿が見られるのが楽しみとあって、私たちの到着をまってくれている方も出てきています。



越谷総合公園

体育館や野球場は知っていたけれど、こんな場所があったなんて・・・とよく言われるプレーパーク。虫取りしたり木の実を拾ったり、夏は木陰が気持ちよかったり、自然豊かな越谷を感じられる公園。遊べるのはここだけの手作りのハンモックやロープ遊具も人気。プレーパークファンが増える場所でもあります。



出羽公園

武蔵野線の線路沿いにあるので電車好きな子どもには人気の公園。越谷市外の親子の参加もよくみられます。近隣小学校にチラシを配布したのをきっかけに毎回のように遊びにくる小学生が増えていて、自由に工作を楽しむ小学生が多くいます。

見田方遺跡公園

越谷レイクタウン駅前のマンション群に囲まれた公園。遊具が設置されていないので、私たちが遊び道具を持ち込んだことで子育て世代が長時間停留しやすくなりました。そのため子育て世代グループが昼食持参で交流の場として利用しているケースも増えています。参加者が最も多いプレーパークです。

あまりです！
よろしく！



プレーリーダー・イレコラム ～遊び場から～

今年度から越谷プレーパークの仲間に加わったプレーリーダー、あまりちゃん。遊び場の様子はどうですか？

こんにちは！あまりです。メガネをかけていてクリクリの派手な頭の人です。(笑)わかるかな？

今回初めて越谷の子ども達とプレーパークで遊ぶようになって感じる事は、みんな遊び込む力があるという事です。特に工作に夢中になっている姿をよく見かけます。わくわくカーに乗っている工作の材料を自由に好きなだけ思うがまま使っている時の真剣な眼差しは本当にパワーを感じます。そして出来上がった作品を「見て！！」と言って満足気な表情で見せてくれる子ども達。その瞬間に立ち会える事が毎回嬉しく元気を貰っています。

子ども達は真っ直ぐに自分が想像しているもの、作ってみたいものを楽しみながらやっていて、友達が作ったものや同じテーブルを囲んで知らない子が作った物を見て刺激を受けて自分らしい物を作る。

当たり前の事ですが同じ材料を使っているでもそれぞれ違って見えても本当に楽しいです。

夏は本気で水の掛け合いもしました！子ども達は本気なので私も負けません！どうすれば相手に多くの水をかける事ができるのか、全力で互いに掛け合い大笑いして…。子ども達のパワーに負けないようにこちら必死です！もちろんどんな場所でも子ども達は遊ぶ力を持っています。その力をより一層引き出し、時には私自身が助けてもらいながらプレーパークと一緒に遊び、話し過ごさせている事を嬉しく思っています。

これからもっと「プレーパークに行く元気が出るよね！」という人が増えていったらいいなあ！！と思っています。

新プレーリーダーを紹介します！

ハムって名前、
おもしろい
でしょー！



越谷のプレーパークに仲間入りをしましたハムです！九州で生まれ育ち、10月中旬に山口県から宮代町に家族で移住して来ました。久しぶりに関東での暮らし。というのも、この数年間で横浜→池袋→大分→山口と引っ越しを繰り返して、山奥から町中まで様々な場所で暮らしてきました。埼玉での暮らしは初めてなのでワクワクしているところです。

プレーパークとの最初の出会いは学生時代。何かをしなければいけない場所ではなく、自分でやりたいことを選んで、何もやらないことを選んで良いというところに惹かれ、プレーリーダーになり、気づけば10年ほどの月日が流れました。現在は4歳と1歳の息子をもつ父親でもあります。

子どもを連れて遊びに行くようになってから、性格も年齢も違う二人の子どもたちそれぞれのやりたいことを許容できる遊び場があることを心強く感じています。同時に、子どもの心が解き放たれるに伴い私自身の心も解き放たれる感覚も持っています。たくさん子どもたちにとって楽しい遊び場に、そして、その先にいるたくさんの大人たちの心が解き放たれるような、越谷のプレーパークがそんな場所になれば良いなと思いながら日々遊び場づくりに携わっています。そんなハムですが、どうぞよろしくをお願いします。みなさんとプレーパークで出会えることを楽しみにしています！

地域の皆さん
ありがとうございます

越谷東ロータリークラブさま 協和興運(株)さま (株)明和さま (株)ワタナベ 靴のアンテロープさま
(株)山下工務店さま 榎組さま 野口組さま イオンスタイルせんげん台さま (株)ウディコイケさま
(株)井上工務店さま MEATMeet 大袋店さま タイヤガーデン越谷店さま ドラッグストアセキ花田店さま
ご寄附、ご支援、木材、古タイヤ、段ボール、等提供頂いております。(順不同)